

第 16 回業績発表会 プログラム

午前の部 (10:00~12:00)

一般講演

- A1. 石井 一夫 農学系領域におけるバイオインフォマティクス教育の推進
A2. 石井 一夫 次世代シーケンサーの最新情報
A3. 平井 輝生 細胞培養の技術とスケールアップ
A4. 東田 英毅 分裂酵母を用いた *Aspergillus aculeatus* 由来 β -glucosidase I 生産系の構築とその機能解析
A5. 久保 康弘 経済産業省の化学物質管理政策 ～化学兵器禁止関連施策の紹介～

午後の部 (13:15~18:00)

特別講演

- P1. 西脇 俊和 地域農産物由来の酵素・微生物を利用した食品加工

ショート・トーク

- P2. 小野寺 純 マイクロバイオーム解析の受託ビジネス化に向けての基礎調査
P3. 藤原 和弘 環境調和型資源開発技術を切り開く環境バイオテクノロジーの展望
P4. 川北 護一 人間活動が環境微生物に与える影響の評価について
P5. 太田 恭平 醤油と容器2012
P6. 森本 敏明 社会が求める専門家および専門家業務とは何か ～技術士業務および弁理士業務を通じて～
P7. 工藤 季之 中国本部 EBBNR 部会の活動
P8. 八木 基紀 静岡大学大学院理学部寄附講座講師体験報告
P9. 岡野 康弘 近況報告とこれから

一般講演

- P10. 松田 正一 東京都中小企業振興公社のビジネスナビゲーター制度について
P11. 中西 弘一 進化する走査型プローブ顕微鏡 (SPM) とナノサーチ技術の発展 —nanoTA-SPM システムの開発
P12. 浅野 行蔵 腸内細菌善玉菌度の評価、ビフィズス菌 vs ルミノコッカス属菌
P13. 千葉 洋子 ゲノムから見える代謝経路、見えない代謝経路 —独立栄養性細菌の新規アミノ酸生合成酵素を例に—
P14. 小西 正朗 深海生態系の解明とバイオ資源としての活用に関する研究 —プロセス制御技術の活用による飼育培養技術開発を中心として
P15. 三留 規誉 Na^+ 輸送型 ATP 合成酵素の活性測定とイオンチャネルを形成するアミノ酸残基の解析
P16. 緒方 貴宏 培養機器メーカーが取り組む細胞培養関連事業
P17. 田中 徹 5-アミノレブリン酸 (ALA) の1年

紙上参加

- S1. 藤田 聡 間葉系幹細胞の挙動に関するナノファイバーの配向性の影響
S2. 加藤 美穂子 カドミウム汚染地域における腎障害とメタロチオネインの相関
S3. 住田 元伸 樹状細胞ワクチン療法の最近の知見と展望